

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年08月26日

計画の名称	大洗町宅地耐震化推進事業（防災・安全）												
計画の期間	平成28年度～平成31年度（4年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	大洗町												
計画の目標	災害の発生のおそれ大きいと予測される大規模盛土造成地において、町内全域を対象範囲に設定した社会的要件の調査や盛土箇所抽出を実施して大規模盛土分布図を作成するとともに、分布図（大規模盛土造成地マップ）を公表し、町内のどこに大規模盛土造成地が存在するのか認知いただくことで、町民の防災意識の向上を図る。 加えて、現地踏調や地盤調査等を実施し、災害の未然防止を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	12	A	12	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初		H31末
1	大規模盛土造成地の把握 第一次スクリーニング結果の公表率	0%	%	100%
2	第2次スクリーニング地区の調査実施 第一次スクリーニングで抽出された大規模盛土造成地に対する計画作成（優先度評価）実施箇所数	0箇所	箇所	14箇所
3	第2次スクリーニング地区の調査実施 第二次スクリーニング計画にて地盤調査優先度が高い大規模盛土造成地のうち簡易地盤調査による簡易安定性評価を実施した箇所数	0箇所	箇所	1箇所
4	第2次スクリーニング地区の調査実施 簡易安定性評価にて更なる調査が必要となった場合、標準貫入試験・安定解析にて安全性を確認した箇所数	0箇所	箇所	1箇所

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	大洗町	直接	大洗町	—	—	大規模盛土造成地の変動 予測調査	・変動予測調査（3.14km ² ） ・現地踏調や地盤調査（1箇 所）・標準貫入試験・安定解 析（1箇所）	大洗町	■	■	■	■		12		—	
												小計						12		
												合計						12		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

社会資本整備事業の事後評価として大洗町で実施

事後評価の実施時期

令和2年3月

公表の方法

大洗町ホームページにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

第一次スクリーニングにより14箇所の大規模盛土造成地が抽出され、そのうち1箇所が第二次スクリーニング対象地区に該当したため詳細調査を行ったところ、町内に対策の必要な大規模盛土造成地は存在しないということが確認できた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

町内の大規模盛土造成地を把握し、マップ公表により町民の防災意識の向上に寄与することができた。

○特記事項（今後の方針等）

第二次スクリーニング対象地区について、結果を住民に周知する。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
2	最終目標値	14箇所
	最終実績値	14箇所
3	最終目標値	1箇所
	最終実績値	1箇所
4	最終目標値	1箇所
	最終実績値	1箇所